

じらふデイ版 新型コロナウイルスに関する

感染予防の取り組みとそれに基づく対応について

2020. 4. 9

障がい児者余暇生活支援センターじらふ
センター長 上田 治彦

集団感染の原因のひとつに、「食事を共にする」が挙げられています。

じらふデイでは、このリスクを回避する事が困難な事から、4月14日以降の開所時間を、昼食後からに変更させていただきたく、各ご家庭に連絡を入れさせていただきました。

平日	13時～17：30 開所	(12：30から送迎開始)
土曜・祝日	13時～17時開所	(12：30から送迎開始)

各ご家庭で、昼食を済ませてからのご利用となります。

大変ご迷惑をお掛けします。申し訳ありません。

また、取り組みに関しては、以下のとおり実施いたします。

① 検温へのご協力をお願いします

体調変化のバロメーターとして、発熱状況をいち早く察知するために、検温へのご協力ををお願いいたします。

お手数ではございますが、学校の登校前、もしくは、学校がお休みの場合は、じらふデイを利用する前に、ご自宅にて検温をお願いします。

検温の結果については、連絡ノートに記載をお願いします。

② 発熱(37度以上)時には、じらふよりご連絡いたします

じらふデイへの到着後、発熱が認められる方(37度以上)に関しましては、通常の体調不良の場合と同様に、ご家族へ状況をご連絡させていただきます。発熱がある場合は、早めのご帰宅、および経過をみての受診をお願いします。すぐのご帰宅への対応が難しい場合については、別途、ご相談にのらせていただきます。

③ 家族及び同居者が発熱(37.5度以上)がある場合は、早めにご相談下さい。 場合によっては、デイの利用を控えていただくことがあります。

④ 事業の休止について

利用されている子ども達、スタッフが罹患した場合、もしくはスタッフの家族が罹患した場合など、法人の判断で事業をお休みさせていただく可能性があります。また、行政指導により事業所への閉所の指示があった場合も、お休みになる可能性があります。

⑤ 発熱が認められた場合、発熱した日から数えて 14 日間、デイの利用を控えていただく事があります。発熱があり大事を取って休まれた方は、この期間を参考に、利用の再開時期について相談して頂けたらと思います。

一方的なお願いで、はなはだ恐縮でございます。感染防止と被害の最小化を図るとともに、じらふデイをご利用の子ども達が、安心して活動できる場を提供し続けるために、みなさまのご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願いします。